

プラスチックの逆襲

【監修】デザイン塾 【編著者】青木 弘行・松岡 由幸

【第一部著者】寺内 文雄・橋田 規子・佐藤 弘喜・久保 光徳・下村 将基・芳村 貴正・小林 昭世・加藤 健郎・松岡 慧

【第二部著者】南条装備工業(株)：山口 雄司・栗栖 哲成・加藤 巧・高尾 典佳・長尾 誠・安並 徹・森 幸雄・今村 美紀・土井 健彰・前泊 秀徳・岸本 侑子・岡本 勝義

A5 判・上製・200 頁・本体価格 1,800 円

ISBN 978-4-86345-335-7 C3058 2017 年 7 月上旬刊行予定

本杢や皮革などの天然素材に比べて虐げられていたプラスチックの歴史やその魅力、有用性などをまとめた価値ある書。

プラスチックは、人類が自ら生み出した唯一本格的な人工材料である。それにも拘わらず私たちは、その加工性のよさや安価などから、単に“便利な材料”として多用するのみで、それ独自の美の追求や表現をなおざりにしてきたといえる。

本書は、「プラスチックの逆襲」と題して、天然素材では表現できないプラスチック独自の固有の魅力などについて、デザイン論の観点から論考する。さらに、プラスチック製造メーカーにおける逆襲の実例も紹介する。改めてプラスチックの魅力や課題を探る 1 冊である。

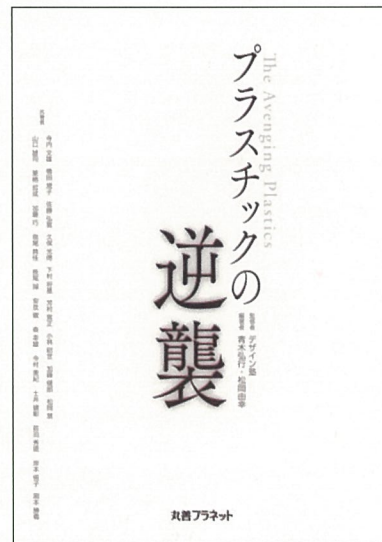
【目次】

第一部 プラスチックの考現学と美学

- 1 章 不本意なプラスチックの歴史
- 2 章 そもそも、プラスチックとは？
- 3 章 生活に染み入りはじめたプラスチックの美しさ
- 4 章 デザインが生み出すプラスチックの魅力
- 5 章 3D プリンタープリンタがつなぐ「つくる」と「つかう」
- 6 章 プラスチック開発の未来を支えるシミュレーション技術
- 7 章 まがいものとしてのプラスチック
- 8 章 今、輝いているプラスチックたち

第二部 プラスチックの逆襲、南条の挑戦

- 1 章 南条とプラスチックの歩み
- 2 章 加飾技術の深化
- 3 章 “二つのデザイン” で未来を切り拓く
- 4 章 プラスチックの逆襲で、提案型グローバル企業へ



【編著者紹介】

青木 弘行 (あおき ひろゆき)

千葉大学名誉教授・工学博士、元日本デザイン学会会長、『機械工業デザイン賞』専門審査委員代表。専門は、材料計画、工業デザイン、感性工学。物性を主体に展開される材料学を再考し、材料の〔使用法・選択・加工・開発・廃棄〕等を一連のプロセスとして体系化した「材料計画」という概念を構築し、デザイン学における新たな領域を確立。

松岡 由幸 (まつおか よしゆき)

慶應義塾大学教授、日本デザイン学会会長、『デザイン塾』主宰。専門は、デザイン科学。デザイン理論の枠組みである「多空間デザインモデル」、「AGE (エイジ) 思考モデル」、「タイムアクシスデザイン」、それらを基にすることで現象を分析しながら斬新なアイデアを発想させる「Mメソッド」を提唱し、企業とともに新たなデザイン展開を進めている。

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-17

発売：丸善出版株式会社 書籍営業部 Tel 03-3512-3256 Fax 03-3512-3270

◎ 全国有名書店及び丸善本支店、Amazon 等のネット書店でお求めいただけます。

また、弊社宛 FAX・インターネットでのご注文も代金引換の宅急便にてお手配いたします。(その場合は、代金引換時の送料・手数料として全国一律 600 円(税別)を申し受けます。)

◎ 5冊以上のとりまとめご購入：下記への申し込みに関り 20%引き(税別)で、送料弊社負担とさせていただきます。

申し込み受付：丸善プラネット 担当 水越・03-3512-8516